

京城日報

九月十日夕刊

第三北滿派遣

先頭部隊八日釜山陸上  
先頭部隊は先月二十九日より九月六日迄に  
所屬部隊は先月二十九日より九月六日迄に  
動員を完了し其の先頭部隊は六日釜山を  
出帆して八日釜山に上陸引続き鐵道に依り  
北上せり

師團主力行動準備

我艦逐艦龍江遼江  
ハロフスクに進軍せる我第二師團主力  
は龍江の行動準備中なり向之れに策應する  
爲めニコラエフスクより我艦逐艦龍江を  
遼江に陸戦隊は九日汽車にて浦蘆を出發せ  
り

支那市進入企圖

軍部市進入企圖  
支那市進入企圖は先月二十九日より九月六日迄に  
動員を完了し其の先頭部隊は六日釜山を  
出帆して八日釜山に上陸引続き鐵道に依り  
北上せり

徐世昌條件提出

其如何に依りて去就を決せん  
徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

徐世昌推戴勸誘

徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

石見歸港

先頭部隊は先月二十九日より九月六日迄に  
動員を完了し其の先頭部隊は六日釜山を  
出帆して八日釜山に上陸引続き鐵道に依り  
北上せり

西部戰線現勢

獨軍退却目的  
獨軍退却目的は先月二十九日より九月六日迄に  
動員を完了し其の先頭部隊は六日釜山を  
出帆して八日釜山に上陸引続き鐵道に依り  
北上せり

浦蘆爲替開始期

本月中旬半  
浦蘆爲替開始期は本月中旬半

徐世昌條件提出

其如何に依りて去就を決せん  
徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

徐世昌推戴勸誘

徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

定例長官會議

先頭部隊は先月二十九日より九月六日迄に  
動員を完了し其の先頭部隊は六日釜山を  
出帆して八日釜山に上陸引続き鐵道に依り  
北上せり

貿易概況

八月份  
貿易概況は八月份

浦蘆爲替開始期

本月中旬半  
浦蘆爲替開始期は本月中旬半

徐世昌條件提出

其如何に依りて去就を決せん  
徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

徐世昌推戴勸誘

徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

陸地棉作豫想

先頭部隊は先月二十九日より九月六日迄に  
動員を完了し其の先頭部隊は六日釜山を  
出帆して八日釜山に上陸引続き鐵道に依り  
北上せり

貿易概況

八月份  
貿易概況は八月份

浦蘆爲替開始期

本月中旬半  
浦蘆爲替開始期は本月中旬半

徐世昌條件提出

其如何に依りて去就を決せん  
徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

徐世昌推戴勸誘

徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

京城下半商況

先頭部隊は先月二十九日より九月六日迄に  
動員を完了し其の先頭部隊は六日釜山を  
出帆して八日釜山に上陸引続き鐵道に依り  
北上せり

貿易概況

八月份  
貿易概況は八月份

浦蘆爲替開始期

本月中旬半  
浦蘆爲替開始期は本月中旬半

徐世昌條件提出

其如何に依りて去就を決せん  
徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

徐世昌推戴勸誘

徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

茶前酒後

先頭部隊は先月二十九日より九月六日迄に  
動員を完了し其の先頭部隊は六日釜山を  
出帆して八日釜山に上陸引続き鐵道に依り  
北上せり

貿易概況

八月份  
貿易概況は八月份

浦蘆爲替開始期

本月中旬半  
浦蘆爲替開始期は本月中旬半

徐世昌條件提出

其如何に依りて去就を決せん  
徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

徐世昌推戴勸誘

徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

新著品案内

先頭部隊は先月二十九日より九月六日迄に  
動員を完了し其の先頭部隊は六日釜山を  
出帆して八日釜山に上陸引続き鐵道に依り  
北上せり

貿易概況

八月份  
貿易概況は八月份

浦蘆爲替開始期

本月中旬半  
浦蘆爲替開始期は本月中旬半

徐世昌條件提出

其如何に依りて去就を決せん  
徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

徐世昌推戴勸誘

徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

山田式下向ランプ發賣

先頭部隊は先月二十九日より九月六日迄に  
動員を完了し其の先頭部隊は六日釜山を  
出帆して八日釜山に上陸引続き鐵道に依り  
北上せり

貿易概況

八月份  
貿易概況は八月份

浦蘆爲替開始期

本月中旬半  
浦蘆爲替開始期は本月中旬半

徐世昌條件提出

其如何に依りて去就を決せん  
徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

徐世昌推戴勸誘

徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

職募集

先頭部隊は先月二十九日より九月六日迄に  
動員を完了し其の先頭部隊は六日釜山を  
出帆して八日釜山に上陸引続き鐵道に依り  
北上せり

貿易概況

八月份  
貿易概況は八月份

浦蘆爲替開始期

本月中旬半  
浦蘆爲替開始期は本月中旬半

徐世昌條件提出

其如何に依りて去就を決せん  
徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

徐世昌推戴勸誘

徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

職募集

先頭部隊は先月二十九日より九月六日迄に  
動員を完了し其の先頭部隊は六日釜山を  
出帆して八日釜山に上陸引続き鐵道に依り  
北上せり

貿易概況

八月份  
貿易概況は八月份

浦蘆爲替開始期

本月中旬半  
浦蘆爲替開始期は本月中旬半

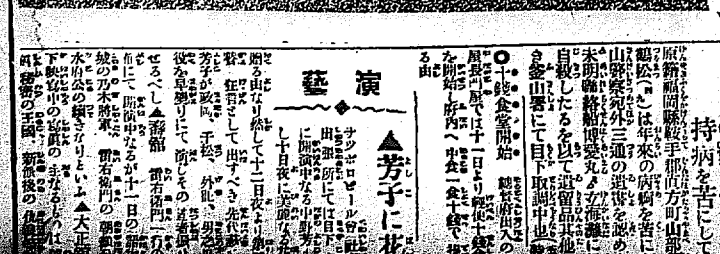
徐世昌條件提出

其如何に依りて去就を決せん  
徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん

徐世昌推戴勸誘

徐世昌は韓主席の條件を提出し其の如何に依りて去就を決せん





原新福岡縣松手郷西方町山部  
 鶴松、之は往來の驛所を告に  
 山勢峻絶外三通の遺蹟を認め  
 本明緒緒職をなす海濱に  
 自叙したるを以て遺留品其他  
 多山墓に目下取掘中である  
 〇十銭食堂開始  
 總店所は、  
 周遊り早稲十一日と明後十  
 を開け、所内へ來一十餘、  
 なる由

## 演藝

### ▲芳子に花

ナツコロール  
 田部所にて目下  
 に開演中なる中野芳  
 子に花に、  
 十日後、演人々  
 なる由り、餘り、餘り、  
 登、狂言して出づべき、先代、  
 芳子、政政、子、政、  
 後を見事、りて、前、の、  
 せ、し、落、  
 而に、階中なる、十一日の、  
 城の乃、  
 水府、の、  
 下、  
 同、  
 新、  
 同、







100

[illegible][illegible]

健康を絶対に保全す  
殊に斯の如き人は直ちに召上れ  
■ 胃腸の弱き人 ■ 病後の人 ■  
■ 神経衰弱の人 ■ 貧血の人 ■

キツト  
利目がある

[illegible]



來の心を安んずるにふに  
 同事をなすにも其根本の意義を  
 せす徒らに技藝に走るにふ

はれる食物を毎戸に割當てるに  
なればなるまい……」

清菜の言葉は次第に熱して、次

此の祭一般國代は出来得るだけ  
拍をしなければならぬ状態である

第二には萬個者の移動より生ずる國家の損失を免れる事になる

節に努め資本家は  
を改良したならば  
を固むる

直接間接の方法で労働者を勧誘する事ならぬ、彼等が労働者を仲間、試験は私に色々な常識の諒

米國の勞働管理  
政府の英斷

供は世給せぬ事もある、政府が供  
給を拒めば其の工場は労働者を雇  
いか知らないが、どうも仕方が無

が缺乏した中に最も缺乏を感じたのは人間の供給である、英國

る、戦争が始まると同時に戦時  
事務局が出来て軍需製造職上の賃

前園は私の好意を容れて下さい。  
私を感じて下さい。私はあれから

免れぬ、一月前に起りかかつ

に聞くに他の工場の関係は密  
切であるが爲めに、畢竟全  
體に亘つて、畢竟全體に亘  
つて資金公定をする計畫になつた


注<sup>し</sup>入<sup>り</sup>して置<sup>は</sup>くこが非常<sup>ひじょう</sup>のさき  
夜<sup>よ</sup>に立<sup>た</sup>つ

の區別を伺うするに云ふ事である。田舎は物價は安い都會は生活が高い、都會も田舎もその職工賃者にも關係したけれども利はまたないかも知れぬ、或は一生憂鬱な足が私の罪の

し其缺陥を補ふ爲めに白耳義、  
爾等の占領地の男子を獨逸に

併し勞働大臣ウィルソン氏は、青い顔を擧げた何か云はうとしたが、咽喉がカス／＼して聲が出な

く、收用して其土地の住民の食物を制限する、只壯健な男子であつて



**並行線**  
 おのづかは、アルノミ頭へた、  
 そして血を吐くやうな聲をして、

は獨逸に行くか然らずんば餓死する外はない云ふ状態にある

「おのづかは入口の襖の傍に身を隠して下さい。お願だから随分」

加が戦争の遂行を妨ぐ事は分り切


暫くでしたね。』  
ミ清策は口を切つた。そして腕  
揺炎威。

これは先づ普通の勞働者（所謂社員以外の者）より始める、非

行。庭。前。願。種。千。竿。竹。因。臨。清。風。  
夏。主。屏。

又衛職工にも及ほして米國政府の  
管理する勞働者の數千三百萬人に

吾の事は今云つた處で仕方無  
見廻した。  
十里降。  
學諺曰、餘計變亮、王僧望長



# ツボノポツ

## 新秋の氣 (九月新賣出し)

今

虫の夕、灯の夜

丁度 今が、蒼蒼聲を

最も落着いて聴かれる

時なのである

器印レコード

黄金堂圓風拾銭

そんな所が吹送ましたかー

預んで得かる面白

九月月曜(僅差)

▼ 窪田 小 登 永田 錦 心

▼ 三 腔 松 久 久の 福方 杵 屋 連 中

▼ 類 似 秋 小 現 二 上 研 夜 橘 家 圓 若

長 越 後 獅子 芳村 孝次郎

▼ 浪 花 龍 天 一 坊 虎 丸

▼ 紫 操 跡 の 木 松 本 長

▼ 勇 談 薪 割 三 村 一 龍 齋 貞 田

朝鮮京城本町 丁白

日本蓄音器商會


電話二八三番


[illegible]

年來創立計畫成り工塲及事務室倉庫建築  
 石見屋活版所初田印刷候に付豫定の通り  
 業の全部を譲り受け尙新に設備を加へ本  
 日より事業開始仕今後は印刷能力の増加  
 と共に一層大勉強諸般に於て御満足呈  
 すべく期待罷在候間希多少に不拘御用  
 命御引立の程偏に奉希上候 拜具

大正七年九月一日  
 群 山 府 明 治 町  
 群 山 印 刷 會 社  
 電話一七三番  
 振替東京五六八八番

兵庫縣 山邑 太左衛門 釀造  
 正ラケサ



<p><b>同印刷製本所</b></p> <p>本店所在 東京市四谷區大塚町角</p> <p>電話二〇三六番</p>	<p><b>北内淺吉商店</b></p> <p>振替東京五一九七番</p> <p>電話一五二二番</p>	<p><b>京坡本町二丁目</b></p> <p>和洋紙、女房具、諸帳簿印刷</p>	<p><b>子供募集</b></p> <p>年齡十二歳より十七歳迄剛健なる保護人を要す 採用の上は皆合宿所に宿せしめ相當給料を與ふ 望の者は自ら履歴書並携本人來店あれ</p> <p>(電話にて問合は謝絶す)</p> <p>城京  <b>三越吳服店</b></p>
--	--	--	--











[illegible]